洲本地区だより No.45

洋友会 洲本地区(事務所)
平成２０年１０月３０日
TEL&FAX 0799-23-9702
yoyu-smt@sumoto.gr.jp
電話は火･木曜日午前中
発行責任者：阿部　一三

秋本番のこの時期、多くの会員の方が洋友会行事、クラブ活動、ボランティアに参加され、仲間や友人やコンペジターと有意義な時間を過ごされています。
「健康は、最も楽な金儲け」「運動は、最も楽しい健康薬」・・ひとりでは、なかなか出来ないことでも、友人や、仲間と挑戦すれば効果も上がります。まずは洋友会行事に参加し、有意義な時間を創りませんか。

洲本地区会長：阿部　一三

１．歓迎！！新しく８名の加入がありました。

(総会員数 １１５名)

谷口　道夫さん（最終職場: イ製）洲本製造課）
６月２０日付で定年退職しました。第二の人生は「ノンビリ」しながらも、いろんな事に挑戦して行きたいと考えています。
とりあえず年内は「ノンビリ」と過ごし、来年より農地を借用して野菜作りに挑戦して、美味しい晩酌の“つまみ“にと、出来れば近所に分けられる位作れればと思っていますが・・？
洋友会の皆さんからも挑戦できるネタを吸収し、頑張って行きたいと考えています。よろしくお願い致します。

喜田　守次さん（最終職場: ア製造）組立課）
在職中は、多くの方にお世話になりありがとうございました。昭和３９年洲本工場へ入社し、徳島～洲本勤務と色々な経験をさせていただきました。
そして最後まで任務を終えることが出来ましたことを感謝いたします。退職後は、今まで出来なかった家事の細かな事を少しずつかたずけながら、ノンビリと日々を過ごしています。又最近は、釣りに没頭しています。
今後皆様にいろんな事で指導、アドバイス等いただく事になるかと思いますがよろしくお願いいたします。

村上　乙昭さん（最終職場: 三洋ＧＳ㈱）
平成２０年７月２０日付で定年退職しました。昭和４２年入社以来、洲本管轄で競争力のある、２次電池の販売（東京駐在３回）を中心に携われ感謝しております。
私は、長男が大学２年であり悠々自適の生活とはいかず、８月１日より即、地元の「食品スーパー」に再就職！！孤軍奮闘中です。
６５歳までは働こう・・・？当面、洋友会への参加が制限されますが今後とも宜しくお願い申し上げます。

岡山　敏一さん（最終職場：プロキュアメント統括部　品質管理課）

８月２０日付で定年退職し洋友会に入会いたしました。皆さんよろしくお願いいたします。現在の心境は「明日のことを心配する事が減って気楽になった」と感じています。朝・昼・夕食以外は、自由時間ばかりなのに、何をしようか未だ決めかねているところですが、ゆっくりと気長に日々を暮らしたいと思っています。

洋友会では「ゴルフ」「麻雀」クラブに入会しました。メンバーの皆さんよろしくお願いいたします。

木下　達朗さん（最終職場: Ｈア）アルカリ電池製造課）

現在の心境は、15 歳で三洋電機に入社し 45 年を経過、とうとう定年となったがまったく実感として沸いてきません。しかし、現実を受け止め今後の人生を充実したものにしなければと考えています。

これからの計画は、まず年内はゆっくりし、来年早々から行動開始を考えています。現在やっているソフトボール・軟式野球は 65 歳現役を目標として頑張っていきます。

酒井　洋志さん（最終職場: イオン製造部極板製造１課）

「定年退職」と言う言葉について、しばらく前まではあまり意識することもなかったのですが、９月２０日で４４年間の会社生活を終えました。

これからのやりたいことに、旅行（特に城跡めぐり）をと思っています。計画性の乏しい自分の事ですから先はどうなることやら？。当面は、最近どんどん大きくなってきた腹回りを少しでも以前に近づけるよう自転車、ウォーキングによるダイエットに挑戦しております。

原田　守さん（最終職場: HEV（事）アルカリ電池製造部）

洲本工場操業開始の一期生として入社し、よき先輩や同僚、後輩に恵まれ約４４年間に及ぶサラリーマン生活を大過なく卒業することができ、満足すると共に三洋電機及びモバイルエナジーカンパニーの事業発展の一躍を担うことができたことに対して誇りに思っています。

退職後は、一ＯＢとして事業発展を見守って行くと共に洋友会の仲間入りさせていただき、第二の人生を夫婦と共に悔いの残らないよう楽しい日々を送っていきたいと思っています。

別所　由紀子さん（最終職場：イ技）イオン技術３課）

退職する前は、半年間はゆっくりと休養するつもりでいましたが現実的にはする事が沢山ありすぎて時間を持て余すというより、時間に追われている感じです。

犬の散歩、家庭菜園等今まで出来なかった事を始めたり、引越しの整理も残っているので本当に毎日忙しい日々を送っています。

これからの計画については、今はまだ考える余裕がありません。時間に追われるということはそれだけ毎日が充実していると言うことでしょうか？

２．秋の一泊旅行記

（投稿者：阿部さん記）

１０月３日秋晴れの中、参加２７名の会員は、世界遺産“石見銀山”へ向けて出かけました。バスへは樽ビール、サーバーを持ち込んでの本格的な生ビールの味に車内は多いに盛り上がり、酒場化したバスは高速道路のＳＡに各駅停車しながら一路島根県へと移動しました。

一日目の目的地出雲大社では、６０ 年周期の本殿修復工事の中、尊厳で雄大な神社建築の素晴らしい風格に感服し、各人２礼４拍１礼で神頼みをしました。その後、近くの島根ワイナリーでは、試飲用の甘口～辛口のワインに舌鼓しました。その割には財布の口は硬め。そして出雲大社の祭神“大国之命”が見つけたと言われている玉造温泉へと移動し、薬湯と言われる硫酸塩泉にゆっくり浸かり、夜は海の幸と飲み放題の酒類に自慢のカラオケで最高潮と盛り上がりました。

二日目は、街の処々に“祝世界遺産・・・”の横断幕で案内されている遺跡地区岩見鉱山へと移動。バスの乗り入れ禁止、路線バス運行停止の環境保全策により、片道 2.3Ｋｍの遊歩道を小１時間歩き、公開された銀採掘抗のある龍源寺へ到着しました。見学料を払い採掘抗（間歩という）に入り、狭い抗路を進むと銀鉱脈を掘り進んだ狭い横穴が処々にあり当時の様子が窺われた。その他当時のままの町並み、資料館を見学しました。

従来の世界遺産に見られる圧倒される驚き、感激はないものの、まさにいぶし銀的な地味な歴史的文化遺産だとの感を強くしました。今回の旅で会員の皆さんの好奇心、行動力、アルコール消費力と元気いっぱいの姿は、年を感じさせない頼もしさ感じる旅でした。

出雲大社の礼拝堂前にて

世界遺産　石見銀山　龍源寺採掘抗前にて

3．クラブだより

（1）ゴルフクラブ

（ゴルフクラブ: 原下さん記）

雨天の９月２６日、第４９回ゴルフコンペを四国ＣＣで２４名が参加し行われました。今回は、過去２年間の個人毎のスコアーを集計して、ハンディキャップを改正した初回の競技。全員が同一条件の為、我こそ勝利をとの意気込み強く雨天のコースに挑戦しました。

結果、優勝は唯一人アンダーパーの“６７“を出した硲口さんが新調の洋友会杯を獲得されました。その他の会員全員は、オーバーパーと自然の気象（？）に完敗でした。

（優勝者：硲口さんのコメント）

洋友会に入って 2 回目のゴルフコンペ参加にて、目標としていた優勝を勝ち取ることが出来ました。天候には恵まれませんでしたが、日頃の練習成果とハンディーキャップの多さ、良きメンバーのおかげと感謝しています。

今後も楽しめるゴルフとするために日々の練習に勤みます。

（2）園芸クラブ

（園芸クラブ: 吉井さん記）

園芸を楽しむ季節になり久しぶりのクラブ活動に９／２９の午後、メンバー５名（近藤、川野、阿部、橋本、吉井）が洋友会事務所に集合しました。生憎の雨模様でしたがクラブハウス倉庫の一角を借りて、ポット苗の根をほぐしたり土をこねたりして周りに土をばら撒きながら「秋バージョンの苔盆景」づくりをして“省エネ園芸”を楽しみました。

植物には秋の主役「山モミジ」「深山ラッキョ」「糸ススキ」を選び淡路瓦（丸瓦）に寄せ植え、「ジュウニヒトエ」「ユキノシタ」などを足元に置いて最後に鉢土の表面に苔（山ゴケ、ギンゴケ、ハイゴケ）を張付け完成しました。

全員の作品を並べてみると自分の作品が一番に見えたのも不思議！！

＜参考＞
「盆景」とは石や砂、苔など自然の物を利用して日本の庭園・風景を小さな鉢や盆の上で表現した創造作品の総称です。

（３）菜園クラブ

（園芸クラブ:近藤さん記）

天高く馬肥える秋、恒例の菜園クラブ主催の「収穫祭」を 10 月 18 日にクラブの畑で行いました。今回も、有志へ呼びかけ、会員外 １２名と会員の奥さんを含めて２３名による野外バーベキューを楽しみました。畑で栽培のサツマイモ、玉葱、ピーマンの野菜類に加えて、淡路の牛肉、そして貝柱、エビの海産物等、盛り沢山の食材を奥さん方にしたごしらえをして頂き、11 時３０分に宴会を開始しました。

今回、懐かしい町田豊治さんが昨日釣れた〝アジ〟を手土産に参加されました。いつもながらの気配りに一同感謝、感謝です。ピクニック気分の参加者は、思い思いの話に花が咲きワイワイ、ががやがやと時の過ぎるままに延々4 時間の野外宴会になりました。単にバーベキューだけでこれだけ盛り上がり、話がはずみ楽しい時間を持てる仲間があることに改めて「よかったな」との満足感を味わった一日でした。

後になりましたが畑の住人「里芋、サツマイモ、大根、ジャガイモ、キャベツ、白菜、水菜に小松菜、菊菜にホウレンソウ」等は、今日だけは主人に相手にされず、おとなしく虫と闘っていたことでしょう。

4．洋友会全国会長会議報告

（報告者：阿部会長）

（1）去る 10 月１４日保険センターにて全国の地区会長と会計役員及び会社、組合の来賓合わせて５４名により、平成２０年度前半の中間決算報告、会計処理基準の検討、各活動の実施報告が行われました。洲本からは、阿部と山崎の二名が参加しました。

（2）会議に先立ち小坂会長より「明るい、楽しい洋友会を」との挨拶がありました。洲本地区も、これをモットーに進めて行きたいと思います。

（3）各活動について、全地区の活動が紹介され、多いに参考になりました。

平成 20 年 4 月～9 月までの結果

活動項目	全地区平均	洲本地区
クラブ活動の活発化	既存 144 クラブ、新規 14 クラブ	既存１０クラブ　新規０
会員入会促進	入会率　２２．２％	入会率　５７．１％
SUPPORT SANYO 推進	参加率　１０．７％	参加率　３５．１％
ボランティア	プルトップ　３０７Ｋｇ	１７Ｋｇ

（4）会議終了後、懇親会を行いお互いの活動や意見交換を行いました

5．がんばれ三洋！！　Support　SANYO　で応援しよう

2008 年 4 月～9月までの洋友会員による SUPPORT SANYO への参加実績は、上記のとおり低調な推移となっています。国内外の経済環境は、ますます厳しい現況ですが洲本地区会員の方は、趣旨を理解いただき金額の多少に拘らず来年 3 月までに全員の参加をお願いいたします。

対象は、三洋製品及び三洋ライフの各種保険・旅行費用・Sannet.費用・修理等のサービス・リホーム等で購入の都度ご報告ください。

6．お知らせ

１１月／１２月の事務所･開所日は次の通りです。気軽にお越し下さい。尚、HP に H20 後半の行事カレンダー＆当番表を記載しています。
(毎週火曜日と木曜日の午前中: Tel/Fax:0799-23-9702)

11/4	阿部・谷本 松下（敏）	11/6	役員会	11/11	佐々木･ 原下	11/13	広瀬･川端
11/18	山口（正）･ 萩野	11/20	近藤･小橋	11/25	小西･野川	11/27	山崎･島田 ★配布日
12/2	阿部・谷本 松下（敏）	12/4	役員会	12/9	青海･川端	12/11	川野･村中
12/16	山口(正)･ 山口(喜)	12/18	広瀬･小西	12/23	橋本･野川	12/25	役員全員 ★配布日

★配布委員の方は、上記の配布日に事務所へ集合ください（AM9 時）